

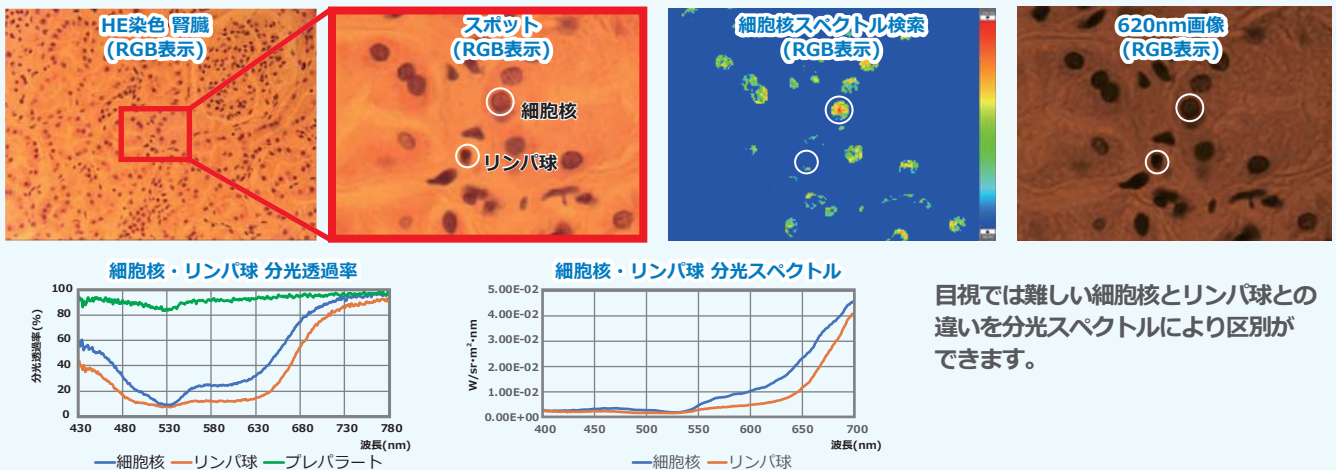
生体染色による濃染のわずかな違いをスペクトルマッピングデータから解析し定量化できる分光イメージング計測器！

染色状態や蛍光光源時の発光強度(物理量)の絶対値測定が可能

2D分光放射計 **SR-5000M**

- ・ライブビュー機能により簡単に組織位置確認及び測定エリアの設定が可能。
- ・分光画像から目視観察の限界を超えた情報の評価(病理の臨床検査)が可能です。
- ・ある特定のスペクトル特性をもつターゲットを検索し表示可能です。
- ・波長方向を高分解能で分光測定ができます。
- ・380～780nmの可視域の波長範囲をカバーし、顕微鏡視野内の140万ポイントにわたる箇所を1nm毎の分光測定が可能です。
- ・1nm,5nm,10nmの波長ピッチを選択し測定ができます。
- ・プレバートによる干渉、透過照明ムラの影響除去した評価が可能です。

病理組織の測定事例 (20× レンズで測定した結果)



仕様

	SR-5000HM+顕微鏡(対物レンズ)			高倍率レビュー用	
	5×	10×	20×	50×	100×
測定領域 [mm]※	1.42×1.06	0.71×0.53	0.355×0.265	0.142×0.106	0.071×0.053
分解能 [μm/pixel]	1.29	0.64	0.32	0.13	0.06

※視野内80%範囲の領域

- ・お手持ちの金属顕微鏡へ搭載可能(詳細は弊社までお問合せください)
- ・顕微鏡Cマウントカメラポートに接続可能
- ・「50×」「100×」の高倍率の顕微鏡対物レンズのご使用についてはレンズ特性や高倍率化に伴う様々な影響がある事から「レビュー用」であり仕様性能の対象外となります。
- ・顕微鏡からSR-5000HMを外すなど設置状態に変化が生じた場合にZV-57/ZV-58を使用して都度補正係数の算出と補正が必要です。



- ・目視検査の限界を超えた情報の評価が可能
- ・可視光の波長を1nm毎に分割して画像の取得が可能

別売付属品



● ZV-60 MS-ADAPTER

顕微鏡CマウントポートとSR-5000HMを接続するためのアダプタです。



● ZV-57 / ZV-58 MS-CORRECT

顕微鏡レンズの分光透過率補正ツール
顕微鏡からSR-5000HMを外すなど設置状態に変化が生じた場合に都度補正係数の算出と補正が必要です。